Kiho

広報きほう

Public Relations Kiho 2015 vol.115

8月号

僕らの想像力は

無限大

Information　役場福祉課

児童扶養手当と特別児童扶養手当について

1 児童扶養手当

児童扶養手当制度とは、父（母）がいない子どもが育成されている家庭等を対象とし、子どもの福祉の増進を図ることを目的として、手当を支給する制度です。

※所得制限があり、1月から6月までに請求される場合は前々年の所得、7月から12月までに請求される場合は前年の所得により、その年度（8月から翌年7月まで）の手当が全部支給、一部支給、全部停止の区分に決まります。（表A参照）

◆対象者

次の5項目などに該当する、18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある子ども（一定の障がいがある場合は20歳未満）を扶養している父（母）または養育者。

①父母が婚姻を解消した子ども
②父（母）が死亡した子ども
③父（母）が政令に定める障がいの状態（年金の障害等級の1級程度）にある子ども
④父（母）の生死が明らかでない子ども
⑤父（母）が、母（父）の申し立てにより保護命令を受けた子ども

◆手当の額

《対象児童1人・全部支給の場合》
月額42，000円
《対象児童1人・一部支給の場合》
月額41，990円から9，910円
※2人目は対象額に5，000円を加算。3人目以降は、児童が1人増すごとに3，000円を加算。
※要件を満たしており、受給されていない方はお問い合わせください。

◉現況届、所得状況届の提出について

児童扶養手当を受給している方は、「現況届」を8月31日(月)までに、また特別児童扶養手当を受給している方は、「所得状況届」を9月10日(木)までに提出してください。

これらの届けは、手当を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するもので、届けの提出がないと、8月分以降の手当の支給ができなくなりますので、ご注意ください。

なお、「現況届」および「所得状況届」は、8月上旬に役場福祉課から送付しますので、必要事項を記入のうえ、福祉課に提出してください。

▼詳しくは、役場福祉課（☎33―0339）までお問い合わせください。

【表A】 児童扶養手当　所得制限限度額

扶養親族等の数（税法上の人数）	父または母の所得		配偶者および扶養義務者の所得
	全部支給	一部支給	
0人	19万円未満	192万円未満	236万円未満
1人	57万円	230万円	274万円
2人	95万円	268万円	312万円
3人以上	1人につき38万円ずつ加算	1人につき38万円ずつ加算	1人につき38万円ずつ加算

※扶養義務者とは、請求者と同居している父母兄弟姉妹などのことです。

2 特別児童扶養手当

特別児童扶養手当制度とは、心身に障がいのある20歳未満の児童の福祉の増進を図ることを目的として、手当を支給する制度です。

※所得制限があり、1月から6月までに請求される場合は前々年の所得、7月から12月までに請求される場合は前年の所得により、その年度（8月から翌年7月まで）の手当の支給の要否を判断します。（表B参照）

◆対象者

精神または身体に政令で定める程度（国民年金法1級および2級に相当）の障がいがある20歳未満の児童を養育している父（母）または養育者。

◆手当の額

《1級》月額51，100円
《2級》月額34，030円
※要件を満たしており、受給されていない方はお問い合わせください。

【表B】特別児童扶養手当　所得制限限度額

扶養親族等の数（税法上の人数）	請　求　者	配偶者および扶養義務者の所得
0人	459万6千円	628万7千円
1人	497万6千円	653万6千円
2人	535万6千円	674万9千円
3人	573万6千円	696万2千円
4人以上	1人につき38万円ずつ加算	1人につき21万3千円ずつ加算

※扶養義務者とは、請求者と同居している父母兄弟姉妹などのことです。

Information　役場福祉課

福祉医療費受給資格証の更新について

福祉医療費受給資格証（子ども・一人親家庭等・障がい者・65歳以上重度心身障がい者・65～69歳老人・寡婦）は、8月31日で期限が切れますが、引き続き受給資格のある方には8月下旬に新しい受給資格証（白色）を送付しますので、三重県内の医療機関にかかるときは、必ず受給資格証を窓口で提示してください。

ただし、対象者・扶養義務者などの平成27年度（平成26年中）所得が確認できない方（平成27年1月2日以降に転入された方や所得の申告のない方など）、その他資格要件の確認ができない方などは、受給資格証の交付ができません。8月中に別途通知させていただきますので、手続きをお願いします。

また、受給者の健康保険証が変更になった場合は、新しい保険証を持って福祉課まで届け出てください。

▶詳しくは、役場福祉課（☎33―0339）までお問い合わせください。

Information　役場福祉課

国民健康保険と後期高齢者医療制度のお知らせ

◆「限度額適用・標準負担額減額認定証」または「限度額適用認定証」をお持ちの方へ

紀宝町の国民健康保険、もしくは後期高齢者医療制度の対象の方で、世帯全員が住民税非課税である場合、自己負担額が減額される、「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付が受けられます。また、国民健康保険の方で70歳未満の方は、課税世帯の方でも「限度額適用認定証」の交付が受けられますので、申請される方は、保険証と印鑑をご持参のうえ、役場福祉課へお申し出ください。

なお、代理で申請する場合には、申請される方の保険証と印鑑に加えて代理人の身分証明書（免許証、保険証など）が必要となります。

◆「国民健康保険高齢受給者証」をお持ちの方へ

紀宝町が交付している「国民健康保険高齢受給者証」をお持ちの方に、8月1日から有効の新しい受給者証を7月末に送付します。平成26年中の所得により、改めて負担割合を判定しています。所得内容によっては、医療費の負担割合が変更となる場合がありますので、ご確認ください。

▶詳しくは、役場福祉課（☎33―0339）までお問い合わせください。

Information　町教育委員会

紀宝町奨学生を再募集します

広報きほう6月号で募集しました紀宝町奨学生ですが、募集人員に余裕があるため再募集します。

返還が不要な給付型の奨学金ですので、応募資格に該当する方は、ぜひ申請してください。

◆応募資格

本人または、生計を同一にする家族が紀宝町に住所を有し、高等学校に在籍されている方

◆奨学金の支給額

1人につき年額60,000円以内

※給付型のため、返還の必要はありません。

◆募集期間

8月1日（土）～31日（月）午後5時必着

◆募集人員

高等学校に在籍されている方で、1年生から3年生まで各3名以内

◆申請の手続き

町教育委員会に備え付けている奨学金支給申請書に必要事項をご記入のうえ、その他必要書類と合わせて提出してください。

◆結果の通知

町教育委員会において選考を行い、結果を本人に通知します。

▶申し込みなど詳しくは、町教育委員会教育課（☎33－0341）までお問い合わせください。

Information　町地域包括支援センター・役場企画調整課

正しい知識で消費者トラブルを回避！

消費者力アップセミナーを開催します

　消費者の被害をなくすため、町地域包括支援センターと役場企画調整課では、全３回の「消費者力アップセミナー」を開催します。
　悪質商法などの消費者トラブルは、いつ、だれが被害にあってもおかしくないほど身近に存在し、また、年々、多様化・巧妙化しています。
　消費者問題を未然に防止するためには、まず、自分自身の消費者意識を高め、消費者トラブルを回避するための知識を身につけましょう。
　１回のみの受講でも参加可能ですので、ぜひご参加ください。なお、全３回の講義を受け、ご希望される方は、紀宝町高齢者地域見守り隊に入隊することができます。
▶申し込みなど詳しくは、町地域包括支援センター（☎33−0175）までお問い合わせください。

◆第１回～消費者被害の動向と悪質商法について～
【日時】 ８月24日（月）午後１時30分～３時
【講師】 三重県交通安全・消費生活課　野添氏
【募集締切】 ８月20日（木）

◆第２回～インターネットと消費者トラブル～
【日時】 ９月12日（土）午後２時30分～４時
【講師】 金城学院大学　長谷川教授
【募集締切】 ９月10日（木）

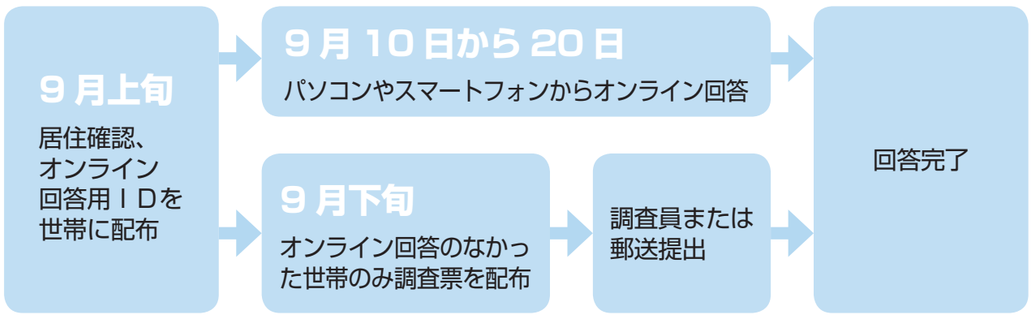
◆第３回～消費者と法～
【日時】 ９月14日（月）午後２時～３時30分
【講師】 神戸さきがけ法律事務所　上田弁護士
【募集締切】 ９月10日（木）
※会場はいずれも紀宝町役場２階大会議室です。

Information　役場企画調整課

日本の〝今〟を 映し出す

平成27年国勢調査を実施します！

　総務省では、平成27年10月１日現在で、日本に住んでいる全ての人および世帯を対象に国勢調査を実施します。
　この調査は、国内の人口や世帯の実態を明らかにする目的で行われる、最も重要な統計調査です。
　調査の結果は、社会福祉、雇用政策、生活環境の整備、防災対策など私たちの暮らしのために役立てられます。
　調査票に記入していただいた内容は、統計の作成に関連する目的以外に使用することはありませんので、安心してご提出ください。
　今回の調査では、先にインターネットでの回答を受け付け、インターネットで回答されなかった世帯には紙の調査票を配布して調査を行います。紙の調査票は、調査員に直接提出いただくか、郵送でも提出いただけます。
　▶詳しくは、国勢調査2015キャンペーンサイト（http://kokusei2015.stat.go.jp/）をご覧ください。
　または、役場企画調整課（☎３３－０３３４）までお問い合わせください。



Information　役場総務課

まちのために、一緒に働きませんか？

紀宝町の職員を募集します

◆職種および採用予定人数、受験資格

職種	採用人数	受験資格	
事務職（一般）	２名程度	①昭和61年４月２日以降に生まれた者	学校教育法に定める大学、短期大学（高等専門学校を含む）、高等学校を卒業した者、または平成28年３月卒業見込みの者
事務職（保育士）	１名程度	②平成27年７月１日現在において、受験者本人、または父母のいずれかが紀宝町に住所（住民登録）を有する者で、採用後、紀宝町に居住できる者	保育士資格を有する者、または平成28年３月31日までに資格を取得見込みの者
技術職（土木）	１名程度		学校教育法に定める大学、短期大学（高等専門学校を含む）、高等学校を卒業した者、または平成28年３月卒業見込みの者で、土木技術の専門科目を履修している者、または平成28年３月31日までに履修見込みの者
保健師	１名程度	③地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者	保健師資格を有する者、または平成28年３月31日までに資格を取得見込みの者

◆採用予定日
平成28年４月１日
◆申込方法
役場総務課に備え付けの申込書兼履歴書およびその他提出書類に必要事項を記入のうえ、持参または郵送にて提出してください。
◆受付場所
紀宝町役場総務課　紀宝町鵜殿324番地
◆受付期間
８月５日（水）から８月26日（水）まで（土・日曜を除く、午前８時30分から午後５時15分まで。郵送の場合は書留とし、８月26日（水）午後５時15分必着。）

◆試験の日時、会場
《第１次試験》
【日時】 ９月20日（日）午前９時開始
【会場】 役場本庁舎
【内容】 事務職（一般）……教養試験
事務職（保育士）・技術職（土木）・保健師……専門試験
《第２次試験》
【日時】 10月25日（日）午前９時開始
【会場】 役場本庁舎
【内容】 作文試験、面接試験
※第１次試験合格者のみ
▶いずれの募集についても、受験の提出書類や給与、服務など、詳しくは役場総務課（☎３３−０３３３）まで。

Information　町教育委員会

歴史と文化の薫るまちづくり

紀宝町指定文化財に井田観音像など２件を指定

　紀宝町教育委員会では、平成27年６月１日付けで新たに次の２件の文化財を紀宝町指定文化財に指定しました。これで、町指定文化財は12件になりました。

【有形文化財】　井田観音像（井田）
【無形民俗文化財】 井田ほうき踊り（井田）

▶詳しくは、まなびの郷（☎３２−０２４１）までお問い合わせください。

井田観音像
西暦1258年、夢のお告げによって海岸で発見され祀られたのが始まりといわれる観音像。厄落としの観音としても有名で、毎年３月の初午の日には多くの参詣者が訪れています。

井田ほうき踊り
毎年８月９日に井田観音境内で踊られている田んぼで害虫を払う様子から生まれたとされる踊り。紀南地方では井田地区にしかない、大変珍しい踊りです。

紀宝町防災行政総合アドバイザー

松尾一郎（まつおいちろう）氏の 防災講座

今月号から、洪水や土砂災害、近い将来発生が予想される南海トラフ沿いの地震などの災害から、身を守るために必要な知識や心構えを知り、災害による被害を少しでも軽減するため、NPO 法人 環境防災総合政策研究機構 環境・防災研究所 副所長の松尾一郎氏による、防災講座の連載を開始します。

この記事に関するお問い合わせは、役場総務課防災対策係（☎33－0335）まで。

みなさんがお住まいの紀宝町は、三重県の最南端に位置し、海、山、川もあって豊かな自然に恵まれた地域です。ここに住む私たちは、多様な自然から多くの恩恵を受けています。

一方、紀伊半島南東部は、日本で最も降水量の多い地域でもあります。そのため大雨が降るたびにどこかで浸水被害が発生する地域でもあります。

また、この地域は南海トラフ沿いの地震の想定震源域にも近く、これまで約100年周期で大きな揺れと津波の襲来を経験しています。

この防災講座は、これから数回にわたって掲載していきます。紀宝町で起こりうる災害を読者である町民のみなさんに知っていただくこと、さらに被災回避に向けて「備え」を学んでいただくことを目標としてお伝えしていきたいと考えております。

防災の言葉として「公助」「共助」「自助」がよく使われます。「公助」は行政が行うさまざまな防災対策やその活動を指し、「共助」は地域の防災組織や住民が連携し防災行動を行うこと、「自助」は住民それぞれが日頃から防災ノウハウを身につけたり、いざという時に被災回避行動などで我が身を守ることを指します。

下の図は、災害の段階に応じて「自助」「共助」「公助」の重みが異なることを示したものです。

災害発生の前後の一番厳しい段階は、住民個々の自助力が求められると思います。

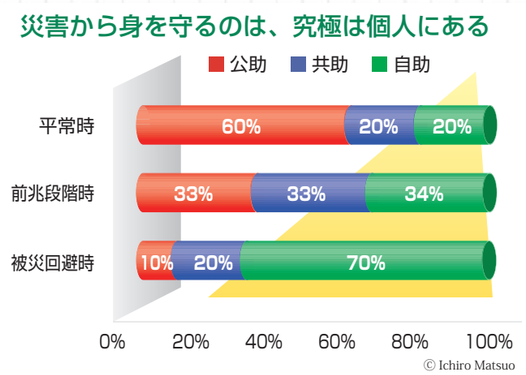
この防災講座を読まれて、みなさんが疑問に思ったことにも答えていきたいと考えています。

疑問点や意見などがある方は、遠慮なく役場総務課防災対策係へお問い合わせください。

私が講演などでよく使う言葉に「災害に場所なし時なし予告なし」があります。これは多くの自然災害は、あらかじめ起こる場所や時間の特定、さらに被害規模を知ることは容易ではないということを表現しています。

しかし、災害が起こることを止めることはできませんが、私たちの日頃の努力で人的被害などは防止することができます。過去の災害でもとっさの判断や行動が命を守った事例は無数にあるのです。

そのような術も本講座では、紙面が許す限り、みなさんと共有していきたいと考えております。



Information　保健センター

胃・前立腺・大腸・乳・子宮頸（けい）がん検診を実施

ご自身の健康のため、年に１度がん検診を受ける習慣をつけましょう

【検診日】８月30日（日）**【検診場所】**保健センター（神内）

※定員になりしだい、受付を終了します。

検診内容	受付時間	定員	料金
◆**胃がん** ＊バリウム検査です ＊前夜９時以降何も食事をしないでください ＊多少の水、お茶は飲んでもかまいません	午前７時30分～９時	55人	40歳～69歳 …500円 40歳未満 ……1,400円
◆**前立腺がん** ＊採血による検査です	午前７時30分～９時	55人	40歳～69歳 …500円 40歳未満も同額
◆**大腸がん** ＊２日分の便を提出してください	午前7時30分～10時30分	なし	40歳～69歳 …200円
◆**乳がん**（マンモグラフィ検査） ＊マンモグラフィは40歳以上の方が対象です ＊バスタオルを持参してください	午前９時～11時30分	40人	40歳～69歳 …1,500円
◆**子宮頸がん** ＊子宮入り口部分にできる「子宮頸がん」を採取器具で細胞をこすり取って調べます	午前９時～11時30分	55人	20歳～69歳 …500円 20歳未満 ……1,000円

※ 町が行う各がん検診の受診回数は、１人あたり年１回とさせていただきます。（予約が必要です）
※「大腸・乳・子宮頸がん無料クーポン」をお持ちの方はご持参ください。
※ 乳がん・子宮頸がん検診は、指定の医療機関でも受診することができます。ぜひご利用ください。
※ 胃に病気がある方や、過去に胃の手術を受けた方は、胃がんの集団検診は控え医療機関でご相談ください。
※ ペースメーカー、シリコン、シャントカテーテルなどの人工物が入っている方は乳がん（マンモグラフィ）検査はお控えください。

70歳以上の方は全ての検診が無料

▶詳しくは、保健センター（☎３２－３７００）までお問い合わせください。

Information　紀南病院総務課

看護師・薬剤師・検査技師・理学療法士・作業療法士・事務職員

紀南病院組合職員を募集します

紀南病院では、下記のとおり職員を募集します。

◆**職種および人員**
①看護師・・・・・・・・・・・・・若干名
②薬剤師・検査技師・・・・・・・各１名
③理学療法士・作業療法士・・・・若干名
④事務職員・・・・・・・・・・・・３名程度

◆**試験実施日**　９月13日（日）
◆**受付期間**　８月10日（月）～９月９日（水）
◆**受付場所**　紀南病院総務課
◆**採用予定**　平成28年４月１日

◆**受験資格**
・①は昭和51年４月２日以降に生まれた者
・②～④は昭和61年４月２日以降に生まれた者
・①～③は有資格者または平成28年３月資格取得見込みの者
・④は７月１日現在で、御浜町・熊野市・紀宝町に住所または本籍を有する者、または父母が御浜町・熊野市・紀宝町に住所を有している者
・地方公務員法第16条の欠格条項に該当しないこと

▶詳しくは、紀南病院総務課（☎０５９７９－２－１３３３）までお問い合わせください。

Purified

Purifying

今月のテーマ

清掃時期に合わせて手続きをするのがお得！

「紀宝町営浄化槽整備推進事業」では、既に設置済みの合併処理浄化槽について、町による維持管理を希望される場合、浄化槽を町に寄付するという形で、町が維持管理を行っていく『寄付採納制度』を行っています。

寄付採納時には、最終清掃を行っていただく必要がありますので、浄化槽の寄付をお考えの方は、清掃時期に合わせてご検討ください。

浄化槽は設置後の維持管理が大切です

浄化槽は、設置をした後の保守点検、清掃、法定検査といった維持管理が大切です。

町では、現在、『紀宝町営浄化槽整備推進事業』に取り組んでおり、浄化槽の設置促進はもちろんのこと、維持管理の徹底を図り、町の水環境を守って行くことも目的のひとつとして事業を推進しています。

町では、同事業が始まった平成20年４月までに、既に設置済みの合併処理浄化槽について、その浄化槽を町に寄付するという形で浄化槽の所有権を町に移管いただく、『寄付採納制度』も行っています。

寄付の手続きをとっていただくと、同事業で設置した浄化槽と同じく、使用料を負担いただきながら、清掃や保守点検、法定検査などの維持管理を町が責任を持って行っていくことになります。

寄付直前の清掃は申請者の負担です

浄化槽の寄付を希望される方は、まず、役場環境衛生課、または、同事業の契約先である紀宝町下水道サービス㈱のどちらかに電話等で、寄付の申し出を行ってください。

その後、担当職員等が、訪問し、直近の浄化槽の保守点検の状況や法定検査の受検結果を書類で確認させていただきます。また、浄化槽やブロアーが正常に機能しているかも訪問時に確認させていただきます。

確認後、最終清掃（全量くみ取り）を行っていただき、寄付採納という形になりますので、寄付を希望される場合、年１回行っていただいている清掃の時期に合わせた寄付申請が効率的です。

▼町営浄化槽整備推進事業について詳しくは、役場環境衛生課（☎33－0338）までお問い合わせください。

こんなとき、どうしたらいいの？ 浄化槽 Q&A

環境衛生課　林 直幸

Q：最終清掃は「全量で」と言われたのですが、いくらぐらいかかるのですか？

A：浄化槽全体の汚泥をくみ取るので、通常清掃より少し高く、浄化槽のメーカーにもよりますが、35,000円～40,000円程かかるようです。

Q：寄付手続きのときにブロアーが故障していたら？

A：寄付の確認時にブロアーが故障していた場合は、申請者の負担で修繕していただくことになります。寄付後は、町が修繕等を行っていきます。

家庭でできる温暖化対策

～できることから始めよう～

今月のテーマ

ガスコンロ

上手に使って エコクッキング

炎がなべ底からはみ出さないように調節

水１ℓ（20℃程度）を沸騰させるとき、強火から中火にした場合（１日３回）

年間削減効果		年間節約金額
ガス	2.38㎥	約 330 円
CO_2	5.4kg	

『出典：財団法人省エネルギーセンター／家庭の省エネ大事典』

Eco

ワンポイントアドバイス

◆点火するタイミング

なべやかんをのせてから、コンロに点火するようにしましょう。

また、ふたをすることで放熱が減るため、熱が効率的に伝わり、省エネ効果があがります。

▼詳しくは、役場環境衛生課（☎33－0338）までお問い合わせください。

なべやかんは丸い底より平たい底のほうが炎の熱をより多く伝えることができ、省エネにつながります。加熱するときの炎は、なべ底からはみ出さないように、なべの大きさに合わせて調節しましょう。

また、なべやかんを洗ったあと、底が濡れたまま火にかけると、水を蒸発させるのに余分なエネルギーがかかります。水滴はふきとるようにしましょう。

Branch

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

町内17か所で開設しています

住民票の発行業務などを郵便局に委託するとともに、さらなる住民サービスの充実を図るため、町職員が町内17か所に出向いて、移動支所を開設しています。左記の「移動支所開設日程」をご覧ください。

お住まいの近くで、役場業務が利用できますので、ぜひご活用ください。

移動支所の業務内容

住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務（交付は後ほど、郵送か職員が直接お届けします）や、町税、国民健康保険税の収納事務、役場への各種届け出事務などを受け付けます。

▼詳しくは、役場税務住民課（☎33－0337）までお問い合わせください。

８月の移動支所開設日程　ピンク色は、移動図書館も開設

	開設日	会　場	開設時間
月曜日	3日	桐原生活改善センター	9:00～10:15
	10日	平尾井高齢者生産活動センター	10:30～11:45
	17日	大里多目的集会施設	13:30～14:45
	24日	上野農事集会所	15:00～16:15
	31日		
火曜日	4日	浅里生活改善センター	9:00～10:15
	11日	北桧杖多目的集会施設	10:30～11:45
	18日	中村多目的集会施設	13:30～14:45
	25日		
水曜日	5日	阪松原生活改善センター	9:00～10:15
	12日	永田青年クラブ	10:30～11:45
	19日	井田公民館	13:30～14:45
	26日	地下集会所	15:00～16:15
木曜日	6日	上地多目的集会施設	9:00～10:15
	13日	下地生活改善センター	10:30～11:45
	20日	茶屋地構造改善センター	13:30～14:45
	27日	下り場集落センター	15:00～16:15
金曜日	7日	高岡防災センター	9:00～10:15
	14日		
	21日		
	28日	鮒田構造改善センター	10:30～11:45

Family support

にこにこ子育て♪
～みんなでサポート～

今月のテーマ
里親は子どもの育ちの応援団

三重県内には、親の病気や事故、養育困難などのさまざまな理由により、保護者と一緒に暮らすことができない子どもたちが約500人います。

県では、子どもたちを家庭へ迎え入れ、あたたかい愛情をもって、育てていただける「里親」を募集しています。

保護者と一緒に暮らすことができない子どもたちの多くは、それまで住んでいた地域を離れ、里親家庭または児童養護施設などで生活しています。

しかし、地域（校区）に里親がいれば、転園・転校などをすることなく、住み慣れた地域で生活を続けることができます。

このため、〝1中学校区1養育里親〟を目標に、県では里親制度の普及啓発、里親の新規開拓に取り組んでいます。

◉里親の種類

◆養育里親
保護者と生活ができるようになるまで、または自立して生活できるようになるまで（原則18歳まで）養育する里親です。
養育期間は、1か月未満の場合もあれば、数年間の場合もありさまざまです。

◆専門里親
虐待を受けた子ども、非行傾向のある子ども、障がいのある子どもなど、特に専門的な支援が必要な子どもを養育する里親です。

その他、親族里親などがあり、施設で生活している子どもを、週末や夏休みなどに、数日間里親などの家庭で預かっていただく事業を実施しています。（ホームステイ事業）

◉里親の申請について

①児童相談所に相談・申し込み
②家庭の状況、健康状態などの調査および研修
③児童福祉専門分科会での審査・登録

その後、子どもの条件や里親の状況などを考慮して、外泊などのさまざまなマッチング、交流を経て養育の委託となります。

今後、紀南管内を対象とした里親説明会の実施を予定しています。

日程が決まりしだい、広報きほうの紙面などでお知らせしますので、関心のある方は、ぜひご参加ください。

▼詳しくは、役場福祉課（☎33－0339）までお問い合わせください。

◉里親の申請について

◆応募資格
紀宝町内に在住の方

◆応募方法
ハガキかメール（koho@town.kiho.lg.jp）で、クイズの答え5問分（○の中に入る数字や文字）と、住所、氏名、年齢、電話番号、町や「広報きほう」についてのひと言を書いて、役場企画調整課広報係（〒519－5701 紀宝町鵜殿324）まで応募してください。正解者の中から、抽選で5名の方に、上写真の「町の特産品」をお贈りします。

◆締め切り
8月14日㈮必着（当選者の発表は、来月号のこのコーナーで）

■7月号の正解
①商品券 ②ピンク ③28 ④307 ⑤18

■7月号当選者
（応募総数57通・正解者57人）
賞品は「みかんムース・マイヤーレモンムース」
・尾崎（おざき）しのぶさん（成川）
・森山（もりやま）江津子（えつこ）さん（鵜殿）
・西（にし）かおりさん（神内）
・尾子（おじ）陽子（ようこ）さん（大里）
・伊藤（いとう）洋子（ようこ）さん（成川）

▼詳しくは、役場企画調整課広報係（☎33－0334）まで。

広報クイズ

Quiz

【問題】
①○○○力アップセミナーを開催します。
②平成27年国勢調査では○○ライン回答を実施します。
③図書館では8月6日に○○観望会を開催します。
④今月のお料理、「なすと○○○の焼き浸し」
⑤今月の「紀の宝みなと市」は8月○○日

マイヤーレモンシャーベット

8月号の当選者へは抽選で左記の物が当たります

koho@town.kiho.lg.jp

Books

図書館だより

今月のテーマは“夏休みに読みたい！おすすめの課題図書”

鵜殿図書館
岸 図書館長

かぐやのかご
塩野米松／作　はまの ゆか／絵
佼成出版社

男の子たちにいじめられ、泣いていた少女を助けてくれたのは、竹細工職人のおばあさんだった。ほのぼのと心温まるお話。

ちいさなちいさな
ニコラ・デ・ビ・ス／文　エミリー・サットン／絵
越智典子／訳　ゴブリン書房

地球上のいたるところにいる目に見えない小さな微生物は、実はとてつもなく大きな仕事をしている！イギリスの科学絵本。

夏の朝
本田昌子／著　木村彩子／画
福音館書店

明け方に庭の蓮が花開くとき、花の香りに導かれ、少女は時間を超えて旅をする。蓮の花にこめられた想いとは？美しい物語。

希望の海へ
マイケル・モーパーゴ／作
佐藤見果夢／訳　評論社

現代イギリスを代表する児童文学作家がオーストラリアの児童移民問題を題材に紡ぎだす父娘二代の勇気と感動の物語！

今月のおはなし会

8月22日（土）

0歳児 10:00～10:30、1歳以上 11:00～11:30
3歳以上 13:30～14:00、小学生 14:00～14:30

◆鵜殿図書館（☎32－4646）
◆利用時間：9:30 ～ 18:00
◆休　館　日：毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日

◆天文学講座・天体観望会開催

図書館では、三重大学名誉教授の為永辰郎（ためながたつお）先生と三重大学教育学部教授の伊藤信成（いとうのぶなり）先生をお招きし、小学生以上を対象とした夏の天文学講座と天体観望会を開催します。お申込みは図書館まで。

★天文学講座
【日時】8月6日㈭
午後2時～4時
【場所】鵜殿図書館2階

★天体観望会
【日時】8月6日㈭
午後7時～8時30分
【場所】ふるさと資料館前広場
※小中学生は保護者同伴

Police

紀宝警察署 からのお知らせ

警察官、警察事務官募集を募集！

あなたも、共に助け合い、三重のまちと、人を守る警察官を目指しませんか。

今回から女性警察官の身長基準が、「身長おおむね150cm以上、体重おおむね43kg以上」に緩和されました。

受験案内・申込書は、紀宝警察署、交番、駐在所で配付しています。

【受付期間】 7月24日（金）～8月25日（火）
※警察官と警察事務官の併願可能

▶詳しくは、警察本部警務課採用係（☎059－222－0110）または、紀宝警察署警務係（☎33－0110）、三重県ホームページ（http://www.pref.mie.lg.jp/）まで。

Resources

ごみは資源 のコーナー

鉄アレイが入っていました!!

「燃料ごみ」の中に、鉄アレイ2個が混入し、清掃センターの破砕機が一時的に停止してしまう事例が発生しました。

金属類が混入すると破砕機の回転刃が破損したり、停止してしまいますので、絶対に金属類などは、「燃料ごみ」の中に入れないでください。

お願い♪
金属類や鉄類などは「資源金物」の日に出してください。45ℓのごみ袋に入らない大きな物は「粗大ごみ」として出すようにしてください。

ごみ博士 タカミチさん

―　役場環境衛生課（☎33－0338）　―

こんにちは保健師です！ その114

今月のテーマ

「スマホ老眼」を予防しよう

Health

老眼は、老化によって目のピント調整の機能が衰え、近くの文字などがぼやけたり遠くの景色がぼやけたりする目の症状です。

本来は、40歳前後から始まってきますが、長時間のスマホの使用で、夕方になると老眼のような状態になるスマホ老眼が、子どもや20～30代の若い世代の間で増えてきています。

【スマホ老眼が起こる原因】

◆毛様体筋（もうようたいきん）の疲労

人間は、目の水晶体の厚みを変えて、遠くにピントを合わせたり、近くにピントを合わせたりします。

その水晶体の厚みを変える筋肉が毛様体筋ですが、近くを見ている時に、毛様体筋は力を使っています。いわば緊張状態ですので、ずっと近くでスマホを見続けることで、目は疲れていきます。

◆まばたきが少なくなる

スマホやパソコンを見ているときにまばたきが少なくなると、必然的に涙の量も減り、目の表面の角膜が傷つく原因にもなります。

【予防と対策】

◆スマホを使う時間を短くし、遠くを見るように心がける

近くを見続けていると、毛様体筋が凝り固まってしまい、目が疲れる原因となりますので、時には遠くを見るように心がけましょう。

◆ホットアイマスクを使って、目を休める

1日数回、ホットアイマスクを目に当てて、4～5分、目を休めてあげましょう。

ホットアイマスクで目の筋肉の緊張を解いてあげることで、疲れ目による目のトラブルはかなり減らすことができます。

◆意識的にまばたきをする

スマホを凝視しているときはとても少なくなりますので、意識してまばたきをするように心がけましょう。

スマホやパソコンを使いすぎることによって、体の色々な部分に不調が出るということが報告されています。スマホ老眼対策だけでなく、体の健康を守るためにも、スマホの使い過ぎに気をつけ、使い方を見直す機会を持ちましょう。

エネルギー（1人あたり）：約58kcal
塩分　：約0.9ｇ

Cooking

楽しく、おいしい
簡単料理♪ その96

管理栄養士 寺澤博子

今月のお料理

夏野菜たっぷり♪

なすとトマトの焼き浸し

夏野菜は、家庭菜園でたくさん採れても、なかなか消費できないという声をよく聞きます。

そこで、かさのあるなすや生で食べることが多いトマトを加熱し、たくさん食べられる料理をご紹介します。

また、薬味として幅広く使えるしょうがの辛味成分には、発汗作用のほか、胃液の分泌を促し、食欲を増進する働きがあるので、食欲がなくなる暑い日に使ってみるといいですよ♪

【材料（４人分）】

	なす	3本
	トマト	1個
	オリーブ油	小さじ1
A	しょうゆ、みりん、酢	各大さじ1
A	砂糖	小さじ1/2
A	白すりごま	大さじ1
A	しょうが	小1片
	かつお節	お好みで

【作り方】

①なすは縦半分に切り、薄切りにする。トマトも同様に薄切りにする。

②しょうがをすりおろし、Aの調味料と混ぜ合わせておく。

③をフライパンに油を熱し、なすを炒める。火が通ったらトマトを上に乗せ、フタをして蒸し焼きにする。野菜の水分がたくさん出てくる前に火を止める。

④食べる直前に②を回しかける。お好みでかつお節を散らしてください。

Dentistry

竹田歯科衛生士の歯の健康ひとロメモ　その114

今月のテーマ

夏休み中に歯医者さんに行こう

歯みがき指導のときに感じたのですが、最近、歯がきれいな小学生がとても多くなりました。また、むし歯ができてもきちんと歯医者さんで治療を受けているお子さんも多く、感心しています。

5歳から12歳にかけて少しずつ乳歯から永久歯に生え変わりますが、乳歯の奥歯は小学校4～5年生まで使う大切な歯です。乳歯のむし歯の放置は新しく生えてくる永久歯をむし歯に感染させてしまいます。

そのため、生え変わるからといって乳歯のむし歯を放置しないで、できるだけ早く歯医者さんに診てもらいましょう。

また、小中学生のみなさんのところには「フッ化物歯面塗布無料クーポン券」が届いていると思います。これは、歯の表面を強くするため、町内の歯科医院でむし歯予防のフッ化物を直接歯に塗ってもらうための無料クーポン券です。歯ブラシのプレゼントもありますので、まだ利用されていない方は、夏休み中にぜひ1度ご利用ください。

Calendar

Health　August　Calendar

８月の健康カレンダー

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間	
◆小さなボールをつかった健康運動教室		
19日	成川生活改善センター	（午前10時～11時）
20日	鵜殿地域交流センター	（午前10時～11時）
27日	上地多目的集会施設	（午前10時～11時）
◆健康長寿ヨガ		
7･28日	鵜殿地域交流センター	（午前10時45分～11時45分）
21日	鵜殿福祉センター	（午前10時45分～11時45分）
◆貯筋運動　（腹筋と下肢筋力をつけるための運動）		
7･21･28日	保健センター	（午後0時30分～2時30分）
17･24日	大里多目的集会施設	（午前9時30分～11時）
◆新しい料理レシピづくり		
24日	飯盛多目的集会施設	（午前9時30分～11時30分）

※ 要申込：詳しくは、町地域包括支援センター（☎33－0175）まで。

子どもとお母さん（会場 紀宝町保健センター）

日	内容と開催時間
4日	7・8か月離乳食教室　（午前10時　～11時30分）
25日	すくすく育児相談　（午前9時30分～11時30分）

※要予約：詳しくは、保健センター（☎32－3700）まで。

８月の休日救急当直医

日	病院名		内科･外科
2日	真砂小児科	☎(29)7313	小児科
9日	ましょうクリニック	☎(29)7800	内科
16日	山口クリニック	☎(31)8052	外科
23日	玉置整形外科	☎(22)6172	外科
30日	井畑医院	☎(31)7029	内科
日･祝	紀南医師会 応急診療所	☎0597(88)1001	内科

※ 変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。
※ 診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター（☎0597－89－1199）にご相談ください。

サッカーボールを使って遊ぶ子どもたち

Town topics
6/19・7/8

鵜殿保育所と相野谷保育所で

サッカー教室を開催!!

鵜殿保育所は６月 19 日、三重県サッカー協会キッズ委員会のコーチを招き、サッカー教室を行いました。

これは、同協会が、みんなで一緒にサッカーを楽しむことを通じて、子どもたちに体を動かすことの喜びを感じてもらい、体を動かすことが大好きな子どもたちをひとりでも増やしたいとの想いから、三重県内の各地を巡回しているものです。

子どもたちは、コーチの言うことをしっかりと聞きながら、おにごっこをして体を動かしたり、サッカーボールを使って遊んだりして、はしゃぎながらボールとのふれあいを楽しんでいました。

また、相野谷保育所でも７月８日、同様にサッカー教室を開催しました

熊野川クリーンキャンペーン

熊野川清掃に約 100 人参加

町と国土交通省紀南河川国道事務所は７月５日、熊野川周辺で「熊野川クリーンキャンペーン」を実施し、ボランティアや矢渕中学校の生徒たち約 100 人が参加しました。

この活動は、「河川愛護月間」の７月にあわせて、流域の良好な河川環境の保全、再生への取り組みを目的として毎年行っています。

雨が降るなか参加者たちは、ごみ袋を手に河川敷のごみを拾い、約１時間の活動で約 150kgほどのごみが集められ、美しい熊野川の保全に努めました。

Town topics
7/5

雨天のなか、ごみ拾いをする参加者たち

地域自殺対策強化交付金事業

こころの健康づくり講演会

町では、６月 28 日『忍びよるストレス』をテーマに津市の森心身医学クリニック院長の森正博（もりまさひろ）医師を招いて、第１回こころの健康づくり講演会を開催しました。

自殺や心の病の原因となるストレスについて知り、自分で感情をコントロールできるセルフケアを身につけ、ストレスをためずに病気にならないようにすることが大切だと講演されました。

今後は、８月９日『親しき仲にもストレスあり？！』、９月 13 日『親子関係でみられるストレス』、10 月４日『ストレスと上手くつきあうコツを知る』、と計４回の講演会を開催します。いずれも保健センターで午後１時 30 分から３時 30 分までの予定です。興味のある方は、ぜひご参加ください。

▶詳しくは、保健センター（☎３２－３７００）まで。

ストレスについて講演する森正博医師

Town topics
6/28

01・02・03. 体じゅうをキャンバスにして楽しくお絵描きする子どもたち。

自由に描いて、感性をみがく

うどの幼稚園でボディペインティング

うどの幼稚園は７月 13 日、感性を豊かにはぐくんでもらおうと、地肌に絵や模様を自由に描くボディペインティングを行いました。

これは、平枠にとらわれずに、指先や手を使って自由に絵を描くことで、想像力や発想力の向上につなげようと平成 23 年度から行っているもので、体に害のないボディペイント専用の塗料が用いられています。

園児ら 46 人は、赤・青・黄・白など、さまざまな色の塗料から好きな色を選び、はじめは絵の具の感触を恐る恐る指で確かめていましたが、慣れてくると、はしゃぎながら全身をキャンバスにして、お絵描きを楽しんでいました。

Town topics
7/13

5,000 円で 6,000 円分のお買い物ができる!!

プレミアム付商品券販売開始 !!

紀宝町商工会は７月６日、役場町民ホールでプレミアム付商品券の販売を開始しました。

これは、地方創生の取り組みとして、地域における消費の喚起と、地域経済の活性化のために今年度初めて実施するものです。

町民ホールでは販売を心待ちにしていた人が、次々と訪れて商品券を購入していました。

なお、８月３日から２次販売がはじまります。詳しくは折り込みのチラシをご覧ください。

Town topics
7/6

プレミアム付商品券販売の様子

思い思いの願いを短冊に込めて

成川（中村地区）で「七夕祭り」開催

成川の中村町内会は７月７日、毎年恒例の「七夕祭り」を町商工会青年部の協力のもと、役場分庁舎で開催しました。

午後５時ごろから、家族と一緒に浴衣や甚平（じんべい）に身を包んだ子どもたちが続々と訪れ、思い思いの願いを込めた短冊が飾られた笹を置いていきました。

短冊には、「みんな元気でニコニコとすごせますように」、「お金持ちになりますように」、「スポーツが上手になれますように」など、さまざまな願いごとが書き込まれていました。

Town topics
7/7

河川敷に願いごとを書いた笹が集まりました

PENRELAY No.114

ペンリレー

熊野古道の語り部になって

福田　美紀さん（成川）

私は、歩くことで自然の癒(いや)しの力を感じられることと、道中で出会う方々との暖かい交流により、心身ともに元気になる熊野古道が好きです。

この熊野だから味わえる貴重な体験を多くの方にも知っていただきたくて、熊野古道の語り部になろうと決めました。

色々な方に支えてもらって、今年の3月から熊野市の松本峠と通り峠を案内していますが、語り部となるには、熊野の歴史や植物、神社、仏閣など学ぶことがたくさんあります。

その中で熊野古道のルートの一部でもある、我が町の紀宝町についても学びました。

そのうち巨大な岩壁を御神体とする神内神社は、鳥居に入ると、清々しい空気が流れ、心がリセットされるようで、懐の深さがあるパワースポットだと実感し、すごく興味がわき、これからも色々調べて学んでいきたいと考えています。

また、懐が深いといえば、熊野川も、まさにそれにふさわしい川です。熊野川の一部は、熊野三山をめざす熊野古道で、世界で唯一、川の参詣道として世界遺産に登録されています。

実はこれらのことは、語り部の勉強をするまでは知らなくて、灯台もと暗し、そのものでした。

以前、熊野古道伊勢路のツヅラト峠から、熊野速玉大社まで、約半年かけて踏破するツアーに参加して、たくさんの他県の方と歩きました。そして、いよいよゴールの速玉大社が近づく紀宝町にたどり着いた時、一緒に歩いていた方から、「あなたの住んでいる紀宝町という名前は、宝という感じが入っていて、いい町名だね。どんな宝がここにはあるの?」と素敵な質問をしてくれました。

今度誰かに同じことを聞かれたら、紀宝町の歴史の深さや、素晴らしさをアピールしたいです。

そして、この町の魅力を、身近なところから遠方まで発信できるような語り部を目指していきたいです。

9月号は井田の小原房枝(こばらふさえ)さんです。福田さんからは、「語り部の先輩山口さんからご紹介いただいた小原さん。よろしくお願いします」

熊野古道の笠と記念木札

PROFILE

ふくだ　みきさん

今年から熊野古道の語り部をしている福田さん。「熊野古道には自然の力がつまっていて、歩くと心身ともにリフレッシュしますので、ぜひ実際に体験してみてください」と話していました。

KIHOKIDS No.114

はしゃぎっ子

8月生まれの3歳児

野地(のじ)　哲平(てっぺい)くん（井田）

平成24年8月23日生まれ
良成さん＆美奈子さんの長男

私たちのところへ生まれてきて3年。本当にあっという間でした。哲平君はこれからどんな人に育っていくのかなぁ。友だちが泣いていると近寄ってはげまそうとする姿を見たことがあります。その気持ちを忘れず人を思いやるやさしい子に育ってね♥…お母さんから

山上(やまかみ)　浩太稜(こうたろう)くん（鵜殿）

平成24年8月3日生まれ
浩伸さん＆ゆかさんの長男

こんにちは、浩太稜です！歌やダンスが大好き。中でも料理番組がとっても大好きで、ご飯支度の時に大きなフライパンが出てくると大喜びな浩ちゃん。大きくなったらママと一緒にたくさんお菓子やお料理を作ってみんなで食べようね♪…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども（平成24年10･11月生まれ）を募集しています。ご希望の方は、広報係（☎33－0334）までご連絡ください。申込期限は8月28日（金）まで。

KIHOYOUNG No.114

若い衆登場

お金を貯めてアクアGʼsを買うぞ!!

的場(まとば)　千賀(ちか)さん（鵜殿・22歳）

◆仕事は?

わかば園作業所で支援員として、生活介護班で働いています。職場では音楽活動を取り入れていて、ピアノをがんばってます。他にもひじきや野菜の販売もしています。

利用者さんの笑顔や成長が見られるところにやりがいを感じますね♪

◆趣味は?

カラオケで好きなアーティストの歌を熱唱したり、吉本新喜劇などのお笑いを見ることと、フットサルやスキーをすることです。

◆夢は?

今は、社会福祉士の資格を取るのが夢かな?

◆今、熱中していること

Gショックやアディダスの腕時計を集めること。

◆旅に行くとしたら?

シンガポールに行ってマーライオンを見たい!!

◆理想のタイプは?

背の高い人。

◆町の好きなところ

自然が多いのと水がおいしいところ♪

お知らせ メール便
mail information

8月号

町の人口 － population －

平成27年6月末現在（前月比）

人口	11,573	(14)
男	5,440	(10)
女	6,133	(4)
世帯	5,380	(11)

（外国人を含む）

主な電話番号 － telephone －

役場総務課	(33)0333
役場企画調整課	(33)0334
役場総務課（防災対策）	(33)0335
役場産業建設課	(33)0336
役場税務住民課	(33)0337
役場環境衛生課	(33)0338
役場福祉課	(33)0339
役場出納室	(33)0340
教育委員会	(33)0341
議会事務局	(33)0342
役場環境衛生課（水道）	(33)0343
地域包括支援センター	(33)0175
保健センター	(32)3700
相野谷診療所	(34)0011
鵜殿図書館	(32)4646
まなびの郷	(32)0241
神内福祉センター	(32)2023
鵜殿福祉センター	(32)0957
子育て支援センター	(32)4388

防災行政無線（フリーダイヤル）
0120－334－119

おかけ間違えのないように！

まどぐち国民年金

ご存知ですか？ 国民年金の任意加入制度

老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めなければ、満額（年額780，100円）の年金を受け取ることができません。

国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済期間が40年に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して、保険料を納めることにより、満額、または満額の年金額に近づけることができます。

なお、老齢基礎年金を受けるためには保険料の納付済み期間や保険料の免除期間等が原則として25年以上必要となりますが、この要件を満たしていない場合は、70歳になるまで任意加入し、年金受給権を確保することができる場合もあります。

▼詳しくは、税務住民課国民年金係（☎33－0337）までお問い合わせください。

8月の尾鷲年金事務所の職員による年金相談は、8月19日㈬午前10時から午後2時まで、役場2階小会議室で行いますので、ご利用ください。

水稲共済加入のみなさんへ

水稲作付田で3割以上の被害があると思われる方は、すぐに地区の損害評価員または東紀州農業共済事務組合に連絡し、損害評価野帳に必要事項をご記入のうえ、被害田に「被害表示の立札」を立ててください。

▼詳しくは、東紀州農業共済事務組合（☎0597－85－3821）まで、お問い合わせください。

日曜・無料遺言公証法律相談

新宮公証役場では、日曜・無料公証法律相談を実施しています。ぜひご利用ください。

【日時】 8月16日㈰、9月27日㈰、両日ともに午前9時から午後5時まで

【場所】 新宮公証役場

【相談員】 公証人 中村司

【相談内容】 遺言、相続、離婚、子の養育費、年金分割、慰謝料、財産分与、家族の扶養、土地建物の賃貸借、金銭の貸借など。

【その他】 電話で予約してください。また平日の相談もご利用ください。相談はすべて無料（秘密厳守）です。

▼詳しくは、新宮公証役場（☎21－2344）までお問い合わせください。

「東北を知ろう、東北へ行こう5」東北復興支援展示

図書館では、毎年三重県立図書館と連携して東北地方の歴史や文化の紹介、観光パンフレットの提供等を行う展示を開催しています。

【日時】 7月25日㈯～8月23日㈰ 午前9時30分から午後6時まで

【場所】 鵜殿図書館 1階

▼詳しくは、図書館（☎32－4646）までお問い合わせください。

事業者のみなさまへ マイナンバー制度の説明会を開催

今年10月から通知がはじまるマイナンバー制度では、事業者のみなさまも税や健康保険、厚生年金の手続きなどで、従業員のマイナンバーを適切に取り扱う必要があります。

今回、開催する説明会では、事業主のみなさまで準備しなければならないことを説明しますので、ぜひご参加ください。

【日時】 8月5日㈬ 午後1時30分～3時30分

山本真嗣さんの原画展を開催

紀宝町出身で絵本作家の山本真嗣さんの原画展を次のとおり開催しています。

これまでに制作した絵本の原画、約70点を展示しています。入場料は無料ですので、ぜひ、ご来場ください。

【日時】 8月23日㈰まで 午前10時から午後3時

【場所】 尾鷲市 三重県立熊野古道センター

▼詳しくは、三重県立熊野古道センター（☎0597－25－2666）までお問い合わせください。

中小企業主のみなさまへ

働き続けながら子育てをする労働者の雇用の継続を図るため、労働者の職業生活と家庭生活の両立を支援する制度を導入し、利用を促進した中小企業事業主に対して中小企業両立支援助成金が支給されます。

【支給額】 育児休業取得者1人あたり30万円

※育児休業取得者が期間雇用者の場合は10万円加算。

▼詳しくは、三重労働局雇用均等室（☎059－226－2318）または、三重労働局ホームページ（http://mie-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/）までお問い合わせください。

民生委員・児童委員の変更について

鵜殿地区2組民生委員・児童委員の小田原徳子さんが退任され、後任に西岡克芳さんが新たに委嘱されました。

▼詳しくは、役場福祉課（☎33－0339）までお問い合わせください。

西岡克芳さん

きほうまちかどエクササイズ

認知症予防に効果がある音楽体操を、ヤマハ音楽振興会専任トレーナーの指導で行います。ぜひご参加ください。

【対象】 65歳以上の方（介護保険の認定を受けていない方）

【受講料】 月額600円（運動開始月に、今年度分の年会費として納めていただきます。）

【日時・会場】

①8月7・21・28日、午前9時15分～10時15分、保健センター

②8月7・21・28日、午前10時30分～11時30分、保健センター

③8月5・19・26日、午前10時20分～11時20分、まなびの郷

▼詳しくは、町地域包括支援センター（☎33－0175）までお問い合わせください。

毎月第3木曜日「無料法律相談」開催

【日時】 8月20日㈭ 午後1時30分から3時30分までの間で、1人30分以内

【会場】 役場1階相談室

【予約方法】 8月12日㈬までに、役場総務課まで電話予約

▼詳しくは、役場総務課（☎33－0334）までお問い合わせください。

今月（8月）の「紀の宝みなと市」

【日時】 8月15日㈯ 午前9時から12時

【場所】 鵜殿港

▼詳しくは、役場企画調整課（☎33－0334）までお問い合わせください。

【会場】 御浜町中央公民館 大ホール

【申込方法】 県ホームページ（https://www.shinsei.pref.mie.lg.jp/uketsuke2/dform.do?acs=mynumber2）から開催日の3日前までに申し込んでください。

※電話、FAXなどでの受付はできません。

▼詳しくは、三重県戦略企画部戦略企画総務課（☎059－224－2009）まで、お問い合わせください。

紀南病院における分娩の受付休止のお知らせ

紀南病院では、平成27年9月より1名の産婦人科医師が他病院へ転出することとなりました。そのため、当分の間、分娩受付を休止いたします。

なお、婦人科業務につきましては継続いたします。

地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、今後も紀南地域における医療確保を含めて、産婦人科医療の充実に努めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いします。

▼詳しくは、紀南病院（☎0597－2－1333）までお問い合わせください。

有料広告

地産地消
野菜出品者募集 !!
大切に育てられた野菜を、ウミガメ公園で販売しませんか。少量出品でも大歓迎。詳しくは、お電話ください。

ウミガメ公園 ☎0735-33-0300
紀宝町井田568番地7 営業時間：AM8:30～PM7:00

町営浄化槽にする人が増えています
紀宝町下水道サービス株式会社
単独槽からの切り替えには、撤去費、配管費で15万円の補助金制度があります
フリーダイヤル
0120-620-690
紀宝町鵜殿1375番地1 TEL：0735-33-0360（代）
FAX：0735-33-0365、 HP：http://www.pfi-kiho.jp/

平成27年8月1日発行

今昔物語 その19

相野谷中学校

大里地区

写真：寺尾徳三郎氏撮影

今回は、「相野谷中学校」の写真をご紹介します。寺尾邦義（てらおくによし）さん（大里）からご提供いただきました。この写真は寺尾さんの父である寺尾徳三郎（てらおとくさぶろう）さんが昭和9年ごろに撮影されたものです。

この写真の中央に2棟並んで建っているのが当時の相野谷中学校の校舎で、グラウンドには大勢の生徒たちが集まっているのがわかります。

校舎の手前にある建物は、旧相野谷村の役場でした。昭和30年ごろには、合併により使用されなくなったため、学校の一部として利用されました。また、旧役場の前の畑が拡張工事によりグラウンドの一部となりました。

その後、平成6年に今の校舎が建てられました。その際に役場は取り壊され、跡地は中学校の駐車場になっていますが、敷地内に植えられていた2本の木は、今も残っています。

― 昔の風景写真を募集します ―

広報きほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。

本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているものに限り、受け付けさせていただき、このコーナーでご紹介させていただこうと思っています。詳しくは、役場企画調整課（☎33－0334）までお問い合わせください。

ひとりごと

同じ場所から撮れない!?

こんにちは。暑い日が続きますね。

上の今昔物語の記事ですが、現在の写真を見て、「撮影した場所が違う」、と思った人もいるんじゃないでしょうか。

実は、昭和9年に撮影した場所は山の上なのですが、当時は木がまだ小さく、上の写真のように相野谷中学校やその周辺が一望できたのですが、あれから約80年。木が成長し、大きくなったことにより、枝で見えなくなってしまっていました。

そこで、他の場所から写真を撮ってみようと、周りでよく見えるところがないか探したところ、昭和9年の写真の右上にある相野谷神社のあたりから山を登ってみると、中学校が一望できる開けた場所があったので、撮影してみたのが、下の写真です。

残念ながら校舎で旧役場の跡が隠れているので泣く泣く採用をあきらめ、最終的には、津本から撮影した上の写真にしました。

今回に限らず、広報の仕事では、住民のみなさんに色々お尋ねしたり、急に押しかけて写真を撮らせてほしいとお願いすることも多いのですが、みなさん快く引き受けていただくお陰で、広報をお届けすることができるんだなぁと実感。これからもよろしくお願いします♪

（ドローンをちょっと使ってみたい　愛野 裕基）

相野谷神社付近から登って

昭和9年当時と同じ場所から

■編集／紀宝町役場企画調整課広報広聴係
〒519－5701　三重県南牟婁郡紀宝町鵜殿324番地
TEL 0735-33-0334　FAX 0735-32-1102

■URL http://www.town.kiho.lg.jp　■印刷／6,000部　文化印刷有限会社
自然保護のため、この広報紙は再生紙および油系成分の少ない植物油性インキを使用しています。